



絶滅危惧種の

オニバス

が咲いています！



2022年7月26日撮影



チョウトンボ

森林公園では、絶滅危惧種の「オニバス」が咲いています。
彫刻広場にある水生植物の池（中央口から徒歩約5分）は、アメリカザリガニの食害によりここ数年水生植物が減っておりましたが、徐々に回復が見られ、ヒシ、オニバスなどで水面が覆われました。オニバスは夏の間少しずつ咲き続ける見込みです。
水生植物の池では、オニバスのほか『チョウトンボ』を見ることができます。ひらひらと蝶のように飛ぶ姿から名付けられたチョウトンボは、光の加減で色が変わって見える美しい羽を持ち、ふわふわと池の周辺を舞っています。ぜひご紹介ください。

オニバスについて

オニバスは大きな葉が水面に浮かぶ一年草です。日本に自生する一年草としては最も巨大で、円形の葉は直径が1mから2mをこえることもあります。家庭排水や肥料の流れ込みによってやや富栄養化したため池などに自生しますが、宅地などの土地開発にともない減少しました。

【分 布】本州、四国、九州
【分 類】スイレン科の1年草
【開花期】8月～10月

【公園内での動植物の採取は禁止となっております】

【新型コロナウイルス感染拡大防止対策につきまして】

- ・お客様には手洗いやうがいの励行、咳エチケット、密接回避などの対策をお願いしております。
- ・利用を中止している施設などがございます。

ご取材の際は、上記につきまして報道いただきますようよろしくお願いいたします。

記者お問い合わせ先

一利用・イベントに関することー
国営武蔵丘陵森林公園 管理センター
広報(担当:高田、近藤、関原)

TEL: 0493-57-2111

一公園管理に関することー
国土交通省 関東地方整備局 国営昭和記念公園事務所
国営武蔵丘陵森林公園出張所(担当:代島)

TEL: 0493-57-2115

一般お問い合わせ

国営武蔵丘陵森林公園 管理センター
(埼玉県比企郡滑川町山田1920)
[公園HP]<https://www.shinrinkoen.jp>

TEL: 0493-57-2111

